

令和元年8月20日  
大阪管区気象台

令和元年8月19日の

## 大気不安定による大雨に関する大阪府の気象速報

大阪府では、大気の状態が非常に不安定となり、局地的に雷を伴い短時間で集中して降り、大雨となりました。この時の気象状況を気象速報としてまとめました。

### 【気象の概要等】

19日、西日本に停滞する前線に向かって、南から暖かく湿った空気が流れ込み、大阪府では大気の状態が非常に不安定となったため、局地的に雷雲が発達し、雷を伴い大雨となりました。解析雨量によると、短時間に集中的な雨となり、大阪狭山市付近で、17時までの1時間で約70ミリの非常に激しい雨が降りました。

この大雨の影響で、羽曳野市では東除川の護岸が崩壊するなどの被害が発生しました。住家被害は、床上浸水が大阪狭山市7世帯、堺市1世帯、和泉市1世帯、床下浸水が羽曳野市19世帯、堺市8世帯、大阪狭山市7世帯ありました。また、大阪府の南部を中心に約55,430軒で、落雷によるとみられる停電が発生しました。【19日20時30分現在：大阪府調べ】

なお、詳細は以下のURLからご覧になれます。

<https://www.jma-net.go.jp/osaka/kikou/saigai/pdf/sokuhou/20190820.pdf>

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです（20日14時現在）。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：気象防災部 防災調査課 担当 山本・溝本  
電話 06-6949-6308 FAX 06-6944-2121